

平成20年度地域住宅モデル普及推進事業による展示住宅等の概要(平成22年度成果報告)

(香川県)

事業者名: (株)新名工務店

展示住宅等の建設地住所: 香川県綾川町滝宮字岡ノ御堂1013-12

事業者連絡先: 087-867-1344

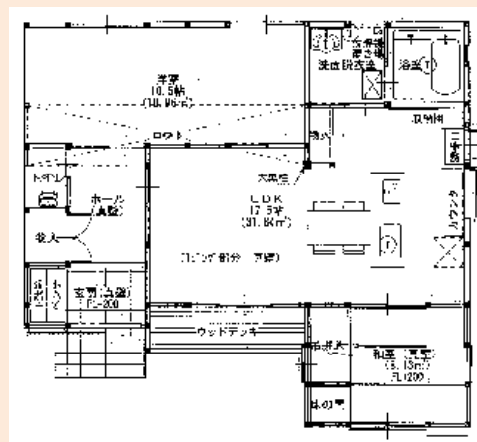
事業の種類: ①展示住宅、②生活体験施設

総事業費: 1,735万円(うち補助金 1,083万円)

基本性能等の基準: ①新築(長期優良タイプ)、②新築(長寿命化普及タイプ、③改修

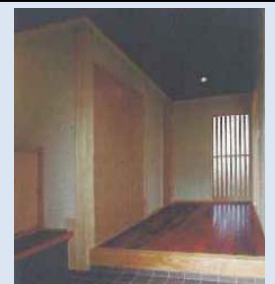


<展示住宅・生活体験施設の平面図>



<展示住宅等の仕様等>

- ①床面積: (平屋) 81.67㎡
- ②外観: 屋根; 陶器瓦葺き
外壁; ラスモルタル塗りリシン吹付
- ③構造(部位毎の建材、寸法等):
土台; 桧 120×120
大引; 桧 90×90
柱; 桧 120×120
梁・桁; 米松 105・120×150~300
- ④断熱性能: 地域区分Ⅳ
屋根; E、天井I; A-2、床; F
外壁(大壁); B、(真壁)E又はF
外部建具; 等級4
- ⑤展示期間: 平成22年4月~平成29年3月



<展示住宅・生活体験施設の特徴>

- ①主に、2人世帯の老後の住まいを念頭に、県内の木材を多く使用することにより、環境への低負荷をはかり、自然素材で構成された「人にやさしい住まい」を目指す。
- ②バリアフリー・省エネルギー性等に配慮し、環境はもちろんのこと、住む人にも負荷をかけない住宅を一般に開放することで地域住宅モデルを普及することを目的とする。

<平成22年度の成果>

- ①来場者数又は生活体験者数(平成22年4月~平成23年3月): 33名
- ②来場者又は生活体験者の主な声:
 -玄関に入ると桧をはじめとする木の香りが漂う展示住宅です。
 -室内は真壁の塗壁。人にやさしい自然素材でつくられた空間に大変好感がもてました。
 -省エネルギー性能については、この展示住宅では冷暖房機が1台だけの設置にもかかわらず、1年を通して家全体が快適な温度に保たれていました。

平成20年度地域住宅モデル普及推進事業による展示住宅等の概要(平成22年度成果報告)

(香川県)

事業者名: (株)西崎組

展示住宅等の建設地住所: 香川県小豆郡土庄町湊崎字山川甲1100

事業者連絡先: 0879-62-0159

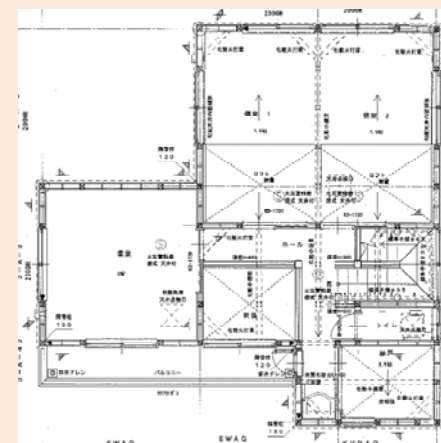
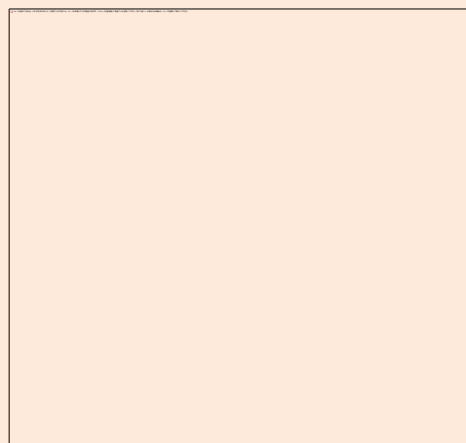
事業の種類: ①展示住宅、②生活体験施設

総事業費: 2,828万円(うち補助金 1,083万円)

基本性能等の基準: ①新築(長期優良タイプ)、②新築(長寿命化普及タイプ)、③改修



<展示住宅・生活体験施設の平面図>



<展示住宅等の仕様等>

- ①床面積: (1階) 57.86㎡、(2階) 54.65㎡
- ②外観: 屋根; スパニッシュ瓦葺き
外壁; サイディング+珪藻壁鍍塗り
- ③構造(部位毎の建材、寸法等):
土台、大引; 小豆島産桧 105角
柱; 桧 120角(一部化粧管柱 桧 105角)
梁・桁; 杉 105×150~390
筋かい・火打; 杉 45×105
- ④断熱性能: 次世代省エネⅢ~Ⅴ基準
充填断熱+気密工法
- ⑤展示期間: 平成22年4月~平成26年3月

<展示住宅・生活体験施設の特徴>

- ①地元小豆島産の桧と徳島県産の杉を構造材・化粧材として活用
- ②モデル住宅は「町の工務店ネット」にて採択された超長期先導的モデルに準じた仕様とし、太陽熱を利用した暖房・急騰システムでCO2削減技術等を含めた共同提案とする。
- ③35坪平屋ロフト付き木造軸組工法住宅/ソーラーシステム給湯床暖房装備

<平成22年度の成果>

- ①来場者数又は生活体験者数(平成22年4月~平成23年3月): 157名
- ②来場者又は生活体験者の主な声:
 - 杉の香りが全室で漂い、床の無垢杉板の足触りが良く、素足で生活できる
 - 太陽熱利用で、冬だけでなく夏の猛暑時も冷気循環で暑くなく究極の省エネルギー対応エコ住宅だ
 - 狭隘の敷地に無駄のない将来を先取りした平面や断面計画で吹き抜けやロフトでゆったり感がある



事業者名: (有)真砂建設興業

展示住宅等の建設地住所: 香川県小豆郡小豆島町池田1152-12

事業者連絡先: 0879-75-0321

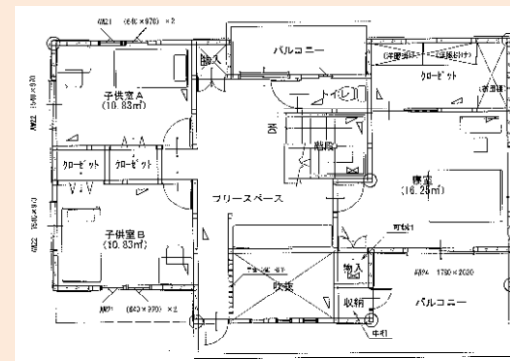
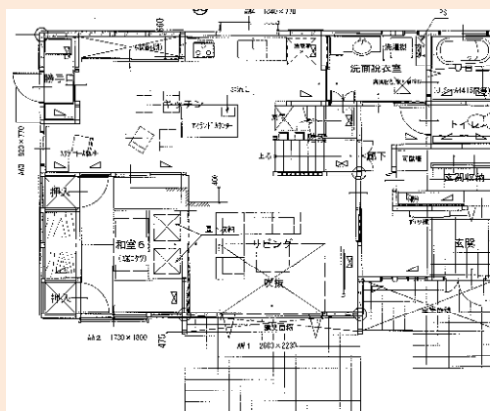
事業の種類: ①展示住宅、②生活体験施設

総事業費: 3,059万円(うち補助金 1,083万円)

基本性能等の基準: ①新築(長期優良タイプ)、②新築(長寿命化普及タイプ、③改修



＜展示住宅・生活体験施設の平面図＞



＜展示住宅等の仕様等＞

①床面積: (1階) 90.25㎡、(2階) 74.00㎡

②外観: 屋根; 洋瓦葺き
外壁; サイディング貼り

③構造(部位毎の建材、寸法等):
土台; 桧 120角
大引; 桧 105角
柱; 桧 120角

④断熱性能: 省エネルギー対策等級 4
(地域区分Ⅳ) 気密+断熱

⑤展示期間: 平成22年4月～平成26年3月



＜展示住宅・生活体験施設の特徴＞

① 地元小豆島産の木材を使用(土台、柱、床板、腰板等)し、長期優良住宅(全建総連ゆうゆう住宅Sモデル)のモデルハウスを建設し、広く小豆島の人々に地元にも優良な木材が産出することを知ってもらう。

② 地元建設職人の技能向上、後継者の育成、仕事確保につながるように取り組みを行う。

＜平成22年度の成果＞

①来場者数又は生活体験者数(平成22年4月～平成23年3月): 36名

②来場者又は生活体験者の主な声:

- ……この家が欲しい。この家で住みたい。
- ……収納が多くて、使いやすい
- ……家事のしやすい動線である。

平成20年度地域住宅モデル普及推進事業による展示住宅等の概要(平成22年度成果報告)

(香川県)

事業者名: (株)山倉建設

展示住宅等の建設地住所: 香川県仲多度郡多度津町大字南鴨字糺295-1

事業者連絡先: 0877-32-6600

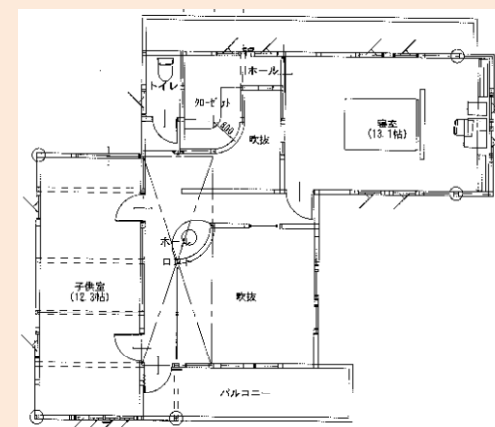
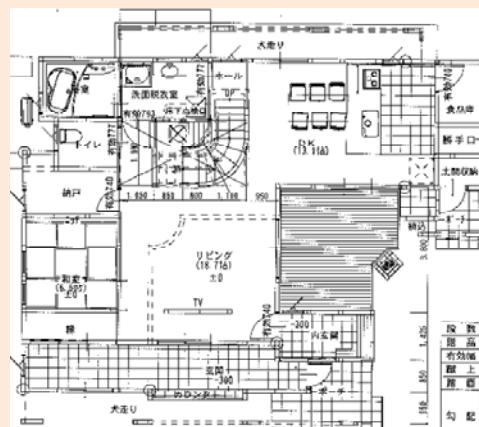
事業の種類: ①展示住宅、②生活体験施設

総事業費: 2,769万円(うち補助金 1,083万円)

基本性能等の基準: ①新築(長期優良タイプ)、②新築(長寿命化普及タイプ、③改修



<展示住宅・生活体験施設の平面図>



<展示住宅等の仕様等>

①床面積: (1階) 103.25㎡、(2階) 63.71㎡

②外観: 屋根; 洋瓦葺き
外壁; ラス下地モルタル系塗壁

③構造(部位毎の建材、寸法等):
土台; 桧 120角
大引; 桧 105角
柱; 桧 120角
梁・桁; 米松 120×150~390

④断熱性能: 省エネルギー対策等級4
(地域区分Ⅳ)

⑤展示期間: 平成22年4月~平成26年3月



<展示住宅・生活体験施設の特徴>

① 県産木材の活用(土台、柱)桧材

② 雨樋に接続して取水できる雨水タンクを利用し、庭の植栽への散水に使用できる設備を設置

<平成22年度の成果>

①来場者数又は生活体験者数(平成22年4月~平成23年3月): 153名

②来場者又は生活体験者の主な声:

-費用が安ければ、雨水タンクを我が家にも設置したい。
-家族のライフスタイルの変化に伴って、お部屋の使い方を変えられるのはいいですね。
-長期的な視野での家づくりが大切ですね。

平成20年度地域住宅モデル普及推進事業による展示住宅等の概要(平成22年度成果報告)

(香川県)

事業者名: (株)ウッドホーム

展示住宅等の建設地住所: 香川県高松市春日町字南免217-3

事業者連絡先: 087-866-2050

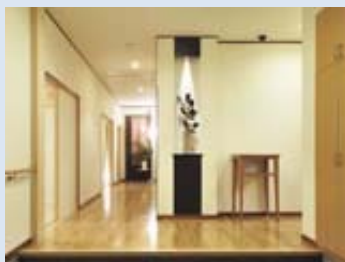
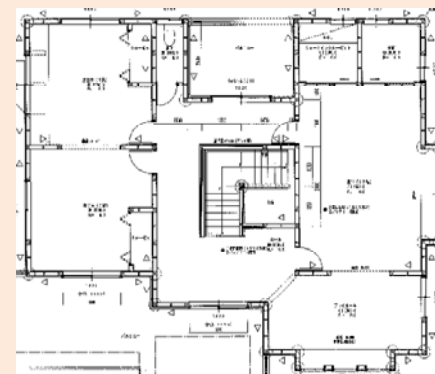
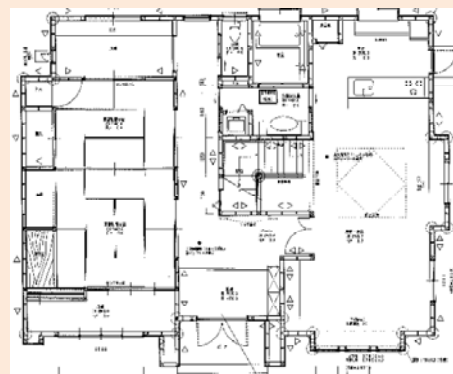
事業の種類: ①展示住宅、②生活体験施設

総事業費: 3,412万円(うち補助金 916万円)

基本性能等の基準: ①新築(長期優良タイプ)、②新築(長寿命化普及タイプ、③改修



＜展示住宅・生活体験施設の平面図＞



＜展示住宅等の仕様等＞

①床面積: (1階) 141.50㎡、(2階) 106.21㎡

②外観: 屋根; スレート瓦
外壁; 防火サイディング(塗装品)

③構造(部位毎の建材、寸法等):
土台; 杉 120角
大引; 杉 105角
柱; 桧 120角
梁・桁; 杉 105・120×105～360

④断熱性能: 省エネルギー対策等級4
(地域区分IV)

⑤展示期間: 平成22年4月～平成26年3月

＜展示住宅・生活体験施設の特徴＞

① 香川県産ヒノキ材を柱として使用。消費者に「地産地消」の波及効果が期待でき、森林保全や森林業の活性化にもつなげていく。

② 展示場内部で使用する家具にも、ヒノキ無垢材を使用。



＜平成22年度の成果＞

①来場者数又は生活体験者数(平成22年4月～平成23年3月): 217名

②来場者又は生活体験者の主な声:

- ……自分の家に対する夢が大きく膨らみました。ありがとうございました。
- ……夢の様な家を見学させていただいてありがとうございました。
- ……営業さんの人柄がよく、気持ちよく見学させていただきました。

平成20年度地域住宅モデル普及推進事業による展示住宅等の概要(平成22年度成果報告)

(香川県)

事業者名: (株)木村建設

展示住宅等の建設地住所: 香川県高松市国分寺町新居字万燈954-16

事業者連絡先: 087-886-1008

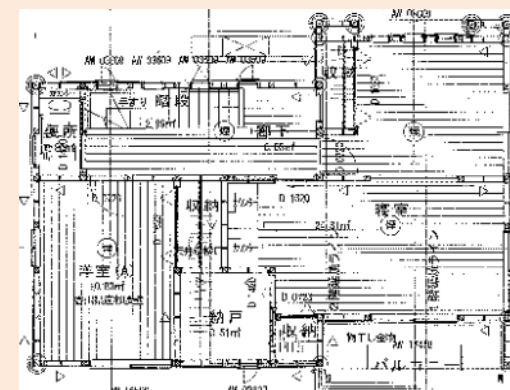
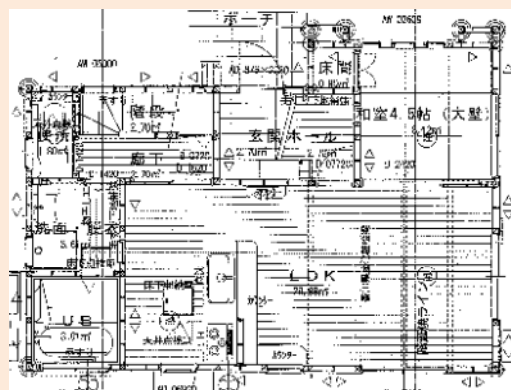
事業の種類: ①展示住宅、②生活体験施設

総事業費: 1,868万円(うち補助金 687万円)

基本性能等の基準: ①新築(長期優良タイプ)、②新築(長寿命化普及タイプ、③改修



<展示住宅・生活体験施設の平面図>



<展示住宅等の仕様等>

①床面積: (1階) 57.76㎡、(2階) 54.15㎡

②外観: 屋根; 洋瓦葺き
外壁; 防火サイディング貼り

③構造(部位毎の建材、寸法等):
土台; 桧 105角
大引; 米松 90角
柱; 桧 105角(隅柱・通柱 120角)
梁・桁; 105×150~360

④断熱性能: 省エネルギー対策等級Ⅳ
(地域区分Ⅳ)

⑤展示期間: 平成22年4月~平成25年3月



<展示住宅・生活体験施設の特徴>

① 生活環境に重点をおいた、人にやさしい空間をもった住宅設計

② 県産材の使用(土台・柱; 桧、内装化粧板; 杉)

<平成22年度の成果>

①来場者数又は生活体験者数(平成22年4月~平成23年3月): 2名

②来場者又は生活体験者の主な声:

-桧の心地よい香りがして、新鮮でした。
-木造のよさを改めて感じました。